

1 「 $8-3+4$ 」の しきに あう おはなしに ○を つけよう。

あ ことがり が 8わ いました。3わ とんで いって、4わ とんで きました。

い ことがり が 8わ いました。3わ とんで きて、4わ とんで いきました。

う ことがり が 8わ いました。3わ とんで いって、また 4わ とんで いきました。

2 「 $5+2-4$ 」の おはなしに なるように、□に かずを かこう。

ねこが 5 ひき います。2 ひき きました。4 ひき かえりました。

ねこは 3 ひきに なりました。

3 「 $6+3-2$ 」の おはなしに なるように、□に かずを かこう。

かごに りんごが 6 こ あります。3 こ いれました。2 こ たべました。

りんごは 7 こに なりました。

4 「 $10-4-3$ 」の しきに あう おはなしに ○を つけよう。

え シールが 10まい。4まい つかって、3まい もらいました。

お シールが 10まい。4まい つかって、また 3まい つかいました。

おうちの方へ

- ①：あが正しい ($8-3+4=9$)。いは $8+3-4$ 、うは $8-3-4$ の式になります。
- ③： $6+3-2=7$ 。④：お (えは $10-4+3$)。②： $5+2-4=3$ 。ほかの場面でもお話をつくってみると、式の意味がよくわかります。